

# 169 おおいけ 大井家のエドヒガン



指 定 市天然記念物 平成9年3月14日  
所在地 協 和  
所有者 大井 誉敬



植物分類上は、バラ科、サクラ属、エドヒガン（江戸彼岸）である。

墓地に植えられたエドヒガンの巨木。目通り幹周6.26m、直径2.10m

老木で樹勢はやや衰えているが大枝の切り口など、覆いをして保護してある。北佐久地方ではエドヒガンの巨木は比較的少なく貴重である。南佐久地方にはエドヒガンの巨木は多いが、これだけの大木はまだ見ていない。

別名アズマヒガンとも言い、関東地方に多いヒガンザクラのことであり、またの名は、ウバヒガン（姥彼岸）で、この花は葉の出る前に咲くことから、姥は歯がない人が多いということで名づいたようである。